

一三一一〇番

雲くも隠かくる 小島こしまの神かみの 恐かしこけば 目めは隔へだてども
心こころ隔へだてや

一三一一一番

橡つるはみの 衣きぬは人ひと皆みな 事ことなしと 言いひし時ときより
着き欲ほしく思おもほゆ

一三一二番

凡おほろかに 我われし思おもはば 下したに着きて なれにし衣きぬを
取とりて着きめやも

一三一一三番

紅くれなゐの 深染ふかそめの衣きぬ 下したに着きて 上うへに取とり着きば
言ことなさむかも